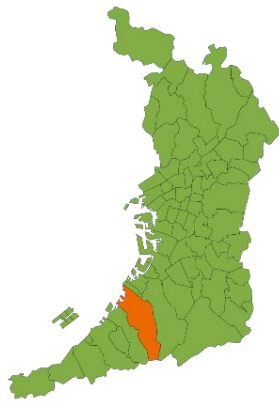


大阪府岸和田市

岸和田市とアドベンチャーワールドが創る 未来の Smile とは



【地域の基礎データ】

人口：194,911 人（平成 27 年 10 月 1 日現在）

高齢化率：25.8%（平成 27 年 10 月 1 日現在）

産業：繊維業、製造業、農業 など

【活動の基本情報】

参加学生数：7 名（1 回生：2 名、2 回生：4 名、3 回生：1 名）

活動期間：令和 3 年 5 月～

担当教員：竹林浩志

1. 活動実施の経緯

岸和田市の丘陵地区に位置する「ゆめみヶ丘岸和田」では、都市・農・自然が融合した新しいまちづくりが進められており、その中で岸和田市とアドベンチャーワールドとの間で「SDGs パートナシップ協定」を締結し、さまざまな取り組みを展開していく予定となっており、現在は「パンダとともに未来を創るプロジェクト」と題して、ゆめみヶ丘岸和田の広大な放置竹林から竹の枝葉をパンダの飼料として提供し、残った竹幹部分を加工して竹の工芸品等、里山再生と資源循環を促す取り組み等を開始している。

そこで、2021 年度は、地域資源を用いた観光 PR や、ゆめみヶ丘岸和田に立ち寄ってアドベンチャーワールドに行くような観光コースの発掘等、地域の活動に参加しながらアフターコロナをいかに乗り越えていくかを模索することを目的にして活動をはじめた。

2. 活動の内容

そもそも「ゆめみヶ丘岸和田」とアドベンチャーワールドのそれぞれの現状および考えられている方向性を理解するために、現地を訪問し、岸和田においては、当地の現状や活動の実態を理解するために聞き取りを行い、アドベンチャーワールドも訪問し、運営会社である株式会社アワーズの事業内容・企業目的などの聞き取りを行った。

そこで得た知識を深めるための調査を予定していたが、コロナ蔓延のため、そこまでに得た知見をもとに、オンライン・対面の会議等で現状考えうる方策・方向性を検討した。

3. 活動を通じて

結果としては、当初想定していたレベルまでは活動はできなかったが、当活動は次年度も継続される予定であるので、次年度の活動のベースとなる「まとめ」は作成できたと考えている。次年度は、さらに進んだ考えを提案できるところまで活動を進めたい。

4. 成果物（ポスター）

岸和田市 × アドベンチャーワールド

岸和田市

岸和田市の丘陵地区に位置する「ゆめみヶ丘岸和田」では、都市・農・自然が融合した新しいまちづくりが進められており、今後さまざまな取り組みが展開されていく予定です。



アドベンチャーワールド

2011年より岸和田市と手を組み、丘陵地区内の竹をジャイアントパンダの食料として使用。その後2020年にパンダが食べ残す竹の有効活用により竹を利用した循環型社会の実現を目指したパンダ協定を結ぶ。



これまでの活動



ゆめみヶ丘視察

ゆめみヶ丘にある道の駅「愛彩ランド」でのイベントに参加し、地域の現状と今後の展望について話し合いをしました。



アドベンチャーワールド視察

アドベンチャーワールドを訪問し、企業方針や、竹を活かした企業の可能性などを共有しました。また、現在は竹を「竹あかり」に使用しています。



竹伐採・加工場視察

ゆめみヶ丘の竹林関係の方と孟宗竹の特徴や活用法について意見交換をしました。実際に竹を伐採し、加工場に運ぶ作業も行いました。

次年度の活動について

- ・岸和田市からアドベンチャーワールドへのモデルコースの作成
- ・竹を活用したアドベンチャーワールドのsmile創造
- ・地域資源を生かした観光PRなど、本年度で得た知識や情報を活かし、ゆめみヶ丘、アドベンチャーワールドならではの価値創造をしていきたい

活動の感想

- ・実際の地域に出て活動を行うことにより、大学で得た知識を実践的に使える機会が得られたような気がしました。
- ・自らが竹の伐採をしたりすることで、普段はあまり身近に感じられない竹製品について考えることが出来ました。
- ・SDGsが基盤となった活動ということもあり、今後の社会に活かせる活動になったと思います。

2021年度 岸和田 × アドベンチャーワールドLIP